

令和8年度 熊本県剣道選手権大会 兼

第74回 全日本剣道選手権大会県予選会要項 (変更)

- 1 日 時 令和8年9月20日(日)
受付 午前8時30分～9時00分
竹刀計量 8時30分～9時15分
審判会議 8時45分～9時10分
抽選 9時15分～
開 会 9時30分
- 2 会 場 合志市総合体育館
合志市福原2922 電話096-248-5555
- 3 主 催 一般財団法人熊本県剣道連盟
- 4 後 援 熊本日新聞社・TKU・RKK・KKT・KAB
- 5 参加資格 (1) 令和8年度の(一財)熊本県剣道連盟の年会費を納入し、登録会員であること。全日本剣道連盟登録者規程に適合している男子。
(2) 年齢は満20歳以上とし、段位の制限はしない。
(年齢計算は今大会前日の令和8年11月2日を基準とし、平成18年11月2日以前に生まれた者)
(3) 予選会出場は1ヶ所とする。違反した者は出場を取り消す。
予選会出場者は、令和8年4月30日以前から本大会参加時まで引き続き本県剣道連盟の登録会員であること。
(4) 本県の予選会に出場した者は、他都道府県での予選会出場は認めない。
- 6 組 合 せ 当日抽選を行う。ただし、前年度優勝者、準優勝者はシードする。
- 7 試合方法 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則並びに運営要領及び大会要項による。
(2) 出場選手6人以上はトーナメントとし、5人以下の場合はリーグ戦とする。
(3) トーナメント、リーグ戦とも試合は3本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に1本を取った者を勝ちとする。
なお、延長戦に入ってから試合時間は3分区切りで、勝敗の決するまで継続する。
リーグ戦の順位決定については、次のとおりとする。
① 勝ち数の多い者
② 総本数の多い者
③ ①～②が同数の場合は、取られた本数の少ない者
④ ①～③が全て同数の場合は決定戦を行う。
決定戦は、1本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は3分区切りで、勝敗の決するまで継続する。

8 剣道用具の取り扱いについて

本大会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

- (1) 出場選手は、大会で使用する剣道用具について、「剣道用具確認証」を提出すること。（12「安全管理」参照）
- (2) 竹刀については次の事項を遵守すること。また、大会当日に、計量・検査を必ず受けること。
 - 竹刀の長さ（全長・先革長）、重さ、太さ（先革先端対辺直径および先端より8cmのちくとう部対角直径値）は、表1、表2および図のとおりとする
 - ピース（四つ割り竹）の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。
- (3) 小手については次の事項を遵守すること。
 - 小手は、こぶしと前腕（肘から手首の最長部）の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
 - 小手ぶとん部のえりぐり（クリ）の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。
- (4) 面については次の事項を遵守すること。
 - 面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
- (5) 剣道着については次の事項を遵守すること。
 - 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。（構えたときに肘関節が隠れること）

表1 竹刀の長さ、重さ、太さ

長 さ (全 長)	重 さ	太 さ	
		先端部最小直径	ちくとう最小直径
120センチメートル以下	510グラム以上	26ミリメートル以上	21ミリメートル以上

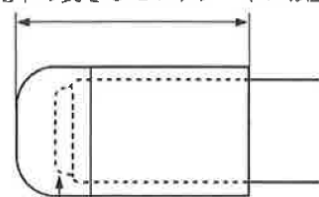
表2 二刀の場合の竹刀の長さ、重さ、太さ

	長 さ (全 長)	重 さ	太 さ	
			先端部最小直径	ちくとう最小直径
大刀	114センチメートル以下	440グラム以上	25ミリメートル以上	20ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	280～300グラム	24ミリメートル以上	19ミリメートル以上

図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上

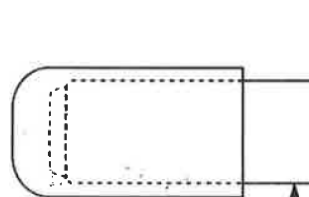


計測位置
(先端から1.5センチメートル)

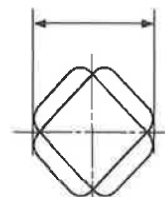


計測位置
(対辺直径)

<ちくとうの最小直径値の計測方法>



計測位置
(先端から8センチメートル)



計測位置
(対角直径)

9 表彰 優勝、二位、三位（2人）を表彰する。

1 0 参 加 料 2, 5 0 0 円 (保険料含む)

1 1 申込方法 参加希望者は所定の申込書に記入し、参加料、年会費を添えて加盟団体事務局へ申し込むこと。加盟団体事務局は参加者を取りまとめのうえ、熊本県剣道連盟事務局へ提出すること。

申込締切日 加盟団体事務局 令和8年9月 8日 (火)

申込締切日 熊本県剣道連盟 令和8年9月11日 (金)

※ 申込み締切り後は、一切受付ないので注意すること。

1 2 安全管理 出場者は、各自十分健康管理に留意し大会に出場すること。
出場者は、大会での使用用具を事前に確認し、別紙「剣道用具確認証」を、竹刀計量・検査時に提出すること。
出場者には主催者側で1日傷害保険に加入するが、傷害等発生の場合には当連盟が加入している範囲内で対応する。

1 3 個人情報保護法への対応

申込書に記載される個人情報(称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等)は、(一財)熊本県剣道連盟が実施する本大会運営のために利用する。

なお、氏名、年齢、所属等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ等)に公表することがある。更に剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

1 4 注意事項 (1) 選手は、全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」(全剣連ガイドライン)に従う。面をつけて剣道を行う際には、飛沫防止等のため、口の部分を覆うシールドもしくは、面マスクを着用する。
(2) 所定の申込用紙を使用すること。
(3) 申込期限、受付時間は厳守すること。受付時間が過ぎたら棄権したものとみなす。
(4) 選手は大会で使用する剣道用具について、「剣道用具確認証」を提出すること。
(5) 剣道場内での写真及び動画の撮影は、係員以外は禁止する。